

### 53. 和食を愛する科

【火曜日 授業予定表】 講師: 的場輝佳・伏木 亨・笹井良隆・東四柳祥子・富田圭子・松井徳光他

		午 前				午 後				
回	月	日	曜日	講座数	テーマ	内 容	講師名	テーマ	内 容	
1 学 期	1	4	日	①	①入 学 式 & オリエンテーション (合同、大阪国際会議場)					
	2	4	13	火	1	和食とは①	和食の魅力	的場輝佳(奈良女子大名誉教授)①	自己紹介、年間学習・行事予定等の説明	
	3		20	火	2	和食とは②	調理のサイエンス	的場輝佳②	自主活動	
	4	5	11	火	3	食でからだを整える①	知って得する「薬膳知恵袋」	黒川真妃子(国際中医師 国際中医薬全管理師)①	合同オリエンテーション▶オンライン	(グループ分け)
	5	5	18	火	4	食でからだを整える②	「知るほどに、いきいきアンチエイジング」	黒川 真妃子 ②	自主活動	
	6		25	火	②	②遠 足 (1)				
	7	6	1	火	5	★食味体験①	クッキング体験	大阪ガスハグミュージアム	自主活動	
	8	6	8	火	6⑥	防災セミナー	災害を学び対策を知る	船浜俊輔(大阪ガス)	④社会への参加活動(準備活動)(活動事例研究)	
	10		15	火	7	★お茶の話	お茶の体験学習	福寿園 CHY遊学パーク	自主活動	
	11		22	火	8	和食文化と生物多様性	自然の恵みを活用してきた和食文化を生き物の視点から探る	上原一彦(府立環境農水研 生物多様性センター長)	”	
	12	7	6	火	9	和食とは③	お米の話	的場輝佳③	”	
	13		13	火	10	和食とは④	「お寿司のお話」	赤野裕文(Mizkan)	”	
	14		20	火	11	和食とは⑤	食の機能性	的場輝佳④	”	
	8					夏 休 み				
2 学 期	15	9	14	火	12	和食とは⑥	日本の伝統的な食文化『和食とコク』	伏木 亨(龍谷大学教授/食の嗜好研究センター長)	自主活動	
	16		21	火	13	和食とは⑦	子どもたちに伝えたい和食	富田圭子(近畿大学農学部 准教授)①	”	
	17		28	火	14	和食とは⑧	季節の彩りを愛でる和食	富田圭子②	”	
	18	10	5	火	15	★食味体験②	秋の食菜	笹井良隆(浪花魚菜の会 代表理事)	”	
	19		15	金	④	④コーダイジョイフルゲームズ (屋外でのジョイフルゲームズ。雨天中止)				
	20		19	火	⑤	⑤社会への参加活動…(仮日程:1学期～3学期の間に活動日を1回設定)				
	21		26	火	16	食でからだを整える③	自分の身体は自分で癒す	村本裕美(和食薬膳協会 講師国際薬膳師)	(17)自 主 (企 画) 講 座	(仮日程:2学期～3学期の間に1回自主講座日を設定)
	22	11	2	火	⑥	⑥遠 足 (2)…(仮日程:2学期の何れかの日に各科で遠足日を設定)				
	23		9	火	18	味噌作り体験	白味噌作り	南 日出子(南宋味噌代表)	自主活動	
	24		16	火	⑦	⑦コーダイフェスタ (曜日別に実施)				
	25		30	火	19	和食とは⑨	お正月に観る日本の食文化	阪口恵子	自主活動	
3 学 期	26	12	7	火	20	★そば打体験	蕎麦を学び楽しく手打ち体験	多田貴子 (全種協五段位)	自主活動	
	28		14	火	21	和食の歴史①	日本人は何を食べてきたか①	東四柳祥子(梅花女子大教 授)①	自主活動	
	29	1	18	火	22	和食の歴史②	日本人は何を食べてきたか②	東四柳祥子②	”	(修了後の活動の場)
	30		25	火	23	和食の歴史③	日本人は何を食べてきたか③	東四柳祥子③	自主活動	
31	2	1	火	24	和食の歴史④	日本人は何を食べてきたか④	東四柳祥子④	自主活動		
32		8	火	25	醸造学	発酵食品	松井徳光(武庫川女子大 大学教授)	”		
33		26			学 習 成 果 発 表 会					
34		15	火	⑧	⑧修了式					
35		22	火	⑨	⑨・⑩修 学 旅 行(1泊2日)					
36		23	水	⑩						
					授 業(自主講座、成果発表会含む)	26(講座数列数値の1～26)		自主活動	21	
					学 習 事 業(①～⑩)	10(講座数列数値の①～⑩)		★印は校外(教室不要)		
					合 計	36				

注) 1. 日程、カリキュラム内容等は、都合により変更になる場合があります。

2020.12.19a